



## 科学へのとびらに参加しました

「科学へのとびら」は、佐賀大学と佐賀県教育委員会の主催による高大連携活動の一環としての取組です。3年間の継続的なプログラムに参加して、ポートフォリオ等の成果物を作成することを通して、「科学」を発見・探究できる多面的な視点を育て、自らが知らなかった自身の適性や興味・関心を見つけることを目的としています。本校では、前年度から理数科の生徒が参加しています。6月18日（日）に、今年度最初の「科学へのとびら」が佐賀大学で開催されました。



1年生は、佐賀大学海洋エネルギー研究センター副センター長 池上康之先生に、「科学への夢が開く大学での挑戦とその最前線 ～海洋温度差発電に学ぶ～」と題して、未来のエネルギーに興味を持っていた高校生の時の「海洋温度差発電」との出会いや世界に先駆けて発電を開始した沖縄・久米島での海洋温度差発電の実証研究、海洋温度差発電を通じた海外の研究者との協力による国際貢献等をご講演いただきました。

2年生は、佐賀大学大学院工学系研究科 和久屋寛先生、長田聰史先生、佐賀大学農学部 関清彦先生に、それぞれ「科学の多様な分野を知る」と題して、研究活動における対象の捉え方やアプローチの仕方等の説明を交えて、佐賀大学の先生や大学院生が行っている研究の例を紹介していただきました。

次回は、2年生については7月29日（土）に「研究計画発表会」が、1年生については8月10日（木）に「オープンキャンパス」が、それぞれ開催される予定です。

## リサーチセミナーを開催しました

7月1日（土）に、第2回「リサーチセミナー」を実施しました。佐賀大学大学院工学系研究科 電気電子工学専攻 和久屋寛先生に、「人工知能を取り巻く過去・現在・未来について」と題して、人工知能の考え方や「遺伝的アルゴリズムを用いた緊急時の避難経路探索」といった研究の事例紹介、研究の意義やおもしろさ等を話していただきました。また、和久屋先生の研究室の学生の方にも、自身の研究内容について紹介していただきました。



### 生徒の感想

- 「電子工学には、どことなく無機質で冷たいイメージがあったのですが、自分が思っていた以上に人間の生活に関与している学問だということが分かりました。特に、歴史的地域の保存は文系の研究のイメージだったので、目からウロコが落ちる思いでした。」
- 「人工知能と聞くと、「ターミネーター」のような怖いことが起きそうだなという認識だったが、災害の避難経路などとても役に立っているんだと思った。」
- 「自分は、脳を真似た人工のものというところに興味がわきました。人工知能と呼ばれるもので普段私の身近にあるものは「Siri」や LINE の「りんな」というものしか思いつきませんが、この2つは自分で学習するタイプなのか、そうではないのか知りたいと思いました。」

## 課題研究指導を実施しました

7月5日（水）と12日（水）に、第2回「課題研究指導」を実施しました。佐賀大学大学院工学系研究科 和久屋寛先生、長田聡史先生、成田貴行先生、農学部 関清彦先生にお越しいただきました。理数科2年生が、それぞれの班の本実験の進捗状況や今後の見通しについて説明して、それに対する大学の先生方による問題点の指摘や指導を受けました。

次回は、11月2日（木）の課題研究中間発表会に大学の先生方がお越しになります。皆さんには、今回の指導を受けて研究計画を修正して、中間発表会でのポスターセッションに向けて研究活動に取り組んでほしいと思います。

## 普通科での探究活動について

今年度から、普通科については、学校設定科目で探究活動に取り組んでいます。人文科学、社会科学、自然科学、学際領域、社会的な課題の解決を目指す共創の5つの分野で、生徒が4人で1班となって、主体的に分野やテーマを設定して探究活動に取り組んでいます。夏休み期間中も、メディアや書籍等に触れて、データに基づいて考え表現する場面を多く経験してほしいと思います。



## 致遠館中学校でのJr. 課題研究について



中学3年生は、総合的な学習の時間の学習活動として「Jr. 課題研究」に取り組んでいます。今年度から、政治・経済・国際、歴史・文化、社会・情報・芸術・保健の3分野からなる「グローバル」を新設し、物理、化学、生物、数学の4分野からなる探究活動を「サイエンス」としました。班ごとにテーマを設定し、実験・調査等の検証やディベートを取り入れた探究活動に取り組んでいます。

## 7～8月のSSH事業関連の行事予定

参加の生徒は、それぞれの参加案内やしおり、受験票等で、集合時刻や持参品等の詳細を自分で確認しておきましょう。（不明なことがある場合は、第2職員室のSSH研修部まで）

月日	曜	課外活動	時間帯	場所	対象	備考
7月28日	金	サイエンスカフェ2017		東京女子医科大学・早稲田大学連携施設	理数科3年応募者	29日まで
7月29日	土	科学へのとびら	9:30受付、10:00~12:45	佐賀大学学生会館2階	理数科2年全員	
8月8日	火	SSH生徒研究発表会		神戸国際展示場	科学部2年代表	10日まで
8月8日	火	科学の甲子園佐賀県代表選考会	9:00受付、9:20~12:10	致遠館高校	理数科1・2年代表	
8月9日	水	中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会		岡山大学	理数科3年代表・科学部1年	11日まで
8月10日	木	科学へのとびら	後日、大学から連絡	佐賀大学	理数科1年全員	
8月18日	金	化学グランプリ		筑波大学	予選通過者	19日まで
8月18日	金	キュリオシティセミナー	13:10~14:40	致遠館高校	致遠館中2年全員	
8月19日	土	九州大学FC-SP		九州大学伊都キャンパス	理数科1年選抜通過者	プログラム開始予定
8月19日	土	物理チャレンジ		岡山県青少年教育センター	予選通過者	22日まで
8月19日	土	日本生物学オリンピック		広島大学東広島キャンパス	予選通過者	22日まで
8月20日	日	研究所研修		つくば市	理数科1・2年希望者	22日まで